

ズームイン！  
カシャ！！



広報担当がどこにでも取材に行きます。  
あなたの身近なホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報課 ☎052-230052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



地震で散乱した建物内に見立てた「防災楽習迷路」を進む親子

### 親子で楽しく防災を学ぶ

■PTA親子活動「親子で防災ゲーム」／細江小

細江小学校PTA親子活動「親子で防災ゲーム」が12月7日、同校体育館で行われました。

県防災教育指定校の同校で初めて、防災について親子で学ぶことを目的に、全児童と保護者を対象に実施されたもの。5・6年生は、神戸市のNPOが考案した「防災楽習迷路」に挑戦。地震で家の中の家具などが散乱したという想定で、縦8m横12mの木枠を組み合わせた迷路内を足元や頭上の障害物に注意しながら、カードに描かれた家族などを探しながらゴールを目指しました。

### 悔しさをバネにプロの棋士を目指す

■加藤桃子さんが女流王座3連覇を惜しくも逃す

将棋の女流戦最高峰のタイトル戦「第3期リコー杯女流王座戦」が、10月から12月にかけて行われ、三連覇を目指していた加藤桃子さんが挑戦者里見香奈女流2冠に惜しくも1勝3敗で敗れ、三連覇はなりません。

加藤さんは細江出身の18歳で、公益社団法人日本将棋連盟のプロ棋士養成機関である奨励会に在籍。今回、惜しくも敗れましたが、今後も厳しい世界に身を置き、プロ棋士を目指して頑張る彼女を応援よろしくお願いします。



12月4日に行われた第3局で第一手を指す加藤さん(左)



同校敷地内にある梅太郎博士像に受賞を報告する作文コンクールの受賞者

### 将来は梅太郎博士のように

■梅っ子ビタミンフェスタin地頭方/地頭方小

12月13日のビタミンの日を前に、オリザニン(ビタミンB1)を発見した鈴木梅太郎博士を顕彰する梅っ子ビタミンフェスタが12月7日、博士の母校の地頭方小学校で開かれました。

学習発表や科学教室、音楽会などが行われ、児童や地域住民ら約400人が参加。ビタミンI(愛)作文コンクール「ビタミンの詩」の表彰式では、親子で作った短歌414作品から選ばれた優秀作品が発表されました。一般の部で最優秀賞を受賞した増田みやびさん(相良中2年)は、「将来は保健師になって、博士のように社会や地域の方のために役立ちたい」と話しました。

### 地域の安全はみんなで守ろう！

■榛南一市一町住民安全大会

榛南一市一町住民安全大会が12月21日、い〜らで開かれ、地域住民など約350人が参加しました。

これは、住民が交通安全・防犯意識を高め、地域一体となって安全安心なまちづくりを進めるために行われているもの。式典では、交通安全や防犯活動の功労者や、小中学生への交通安全・防犯ポスターコンクールの表彰がそれぞれ行われた後、nozomiガール「NEed」ステージ、「高齢者を交通事故から守ろう！」と題した交通安全ミニ講座、静岡県警音楽隊コンサートなどが行われました。



県警音楽隊の演奏。カラーガードで交通安全をPR



ナイフやフォークを使ってコース料理のマナーを学ぶ児童

### 難しいけど、とても重要な礼儀作法

■テーブルマナー教室/菅山小

テーブルマナー教室が12月19日、菅山小学校で開かれ、6年生25人が参加しました。

児童らがきちんとした礼儀作法を身に付けるために行われているもの。先生からの「一緒に食べる人が嫌な思いをしないための礼儀作法」であるテーブルマナーの説明を受けた後、ナイフやフォークを使って、スープやハンバーグなどを含む洋食のフルコース料理を体験しました。児童らは、いすの座り方なども学び、「難しかったけど、これからしっかりとやりたい」と話していました。

### 「共助」による連携を再度確認

■地域防災訓練

地域防災訓練が12月1日の「地域防災の日」に、市内各地域の自主防災組織で行われました。

南海トラフ巨大地震などに備えるために行われ、18,266人の市民が参加。各地域では、避難訓練や消火訓練などにより、地域ごとの「共助」による連携を再度確認。菅山区では、住民が避難所運営を模擬体験する「避難所運営訓練」を菅山小学校体育館で実施し、住民は、自らの生活空間を確保した後、「食料・物資班」など8班に分かれ、実際に想定して班ごとのさまざまな状況について、話し合いました。



避難所運営について話し合う菅山区の住民ら



操縦席に座ることができる実際の小型飛行機などを展示

### 「見て・触れて」飛行機を学ぶ

■静岡理科大学が坂口に静岡航空資料館を開設

静岡理科大学(袋井市)はこのたび、坂口工業団地内にある株式会社フジドリームエアラインズ敷地内に、「静岡航空資料館」を開設しました。

理工学部機械工学科航空工学コースの学生が週1回、授業で実習する施設。館内には小型飛行機や管制実習装置、県内の航空に関する歴史パネル、飛行機模型など約200点が展示され、飛行機などは実際に操縦席に座ることが可能です。当分の間、月2回の公開日に、団体のみ見学ができます。(問い合わせ 静岡理科大学坂口実験場 ☎052-1515)